

長浜ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
RI会長 カルヤン・パネルジー

良き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう
RI2650地区ガバナー 今西 信裕

地域に根ざしたロータリーを推進しよう
長浜ロータリークラブ会長 畑澤 昭男



「観翠園にて」
琴弾同好会 北村 隆信 君 提供

第2896回例会
2011年10月17日(月)
12:30~

「私とロータリー ~長浜ロータリーの創立時代を思い出して」

講師：中村 尚君
担当：澤村 正平君

廣部さくらさんよりの近況報告

(RI2650地区青少年交換留学生)



私がベルギーに来て1か月がたちました。この1か月は毎日が新しい発見と驚きでいっぱい、あつという間でした。車で10分のところにあるフランスや、EUの本部があるブリュッセルに何度か連れていってもらったり、ホームパーティーをしたりととても充

実していました。

ベルギーには200人以上の派遣学生がいて、そのなかの何人かとパーティーをしたり買い物に出かけたりしています。8月25日の国際ロータリー会議をはじめ、月に1度はベルギーに来ている学生が集まる日があります。ローテックスの方々もたくさんの行事を計画してくれて、様々なところで国際交流ができてとてもうれしいです。

新しい学校には少し不安と緊張を持っていましたが、初日からたくさんの友達ができ、今は毎日がとても楽しいです。日本の高校とは全く違い授業を全て選択したり、私服登校をしたりとまるで大学のような感じでした。

私の友達は日本の漫画やアニメ、大人の人だと東日本大震災、経済や文化といったことに深い興味を持ってきています。日本人の私でさえ知らない事もたくさん知っていて、いつも驚かされます。日本人はきっとベルギーの事をそこまで知らないと思うし、知らずともしていないと思います。しかし、この国に来てチョコレートやワッフルが有名なことはもちろんですが、歴史や建造物、食文化を知るにつれてとて

も面白い国だと感じ、もっと知りたいと思うようになりました。

私の街の人たちはフランス語だけしか話せない人も大勢います。ホストマザーもその一人です。しかし、手振り身振りで伝えたりしてコミュニケーションをとっています。私のホストは歌やダンスが好きでクラシックからロックまで、様々なコンサートに連れて行ってくれて楽しいです。分からないこともたくさんありますが、これからもっともっといろいろなことに挑戦していきたい、語学もベルギーやヨーロッパについても勉強していきたいです。

10月度定例理事役員会

日時 10月3日(月) 13:45~
場所 長浜ロータリークラブ事務局

審議事項

1. IM参加決算報告に関する件
 2. 「湖北長浜1,000人献血運動」事業協力決算報告に関する件
 3. 第63回長浜市美術展覧会後援決算報告に関する件
 4. 職場訪問例会決算報告に関する件
 5. 月見例会決算報告に関する件
 6. 会員親睦旅行に関する件
 7. 情報集会並びに新人会員歓迎会開催に関する件
 8. 出席免除会員に関する件
 9. 次年度ガバナー公式訪問に関する件
- 以上が承認されました。

開 会 点 鐘
口 ー タ リ ー ソ ン グ
来 客 紹 介
食 事 ・ (飲 談)
会 務 報 告
各 委 員 会 報 告
会 長 の 時 間
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

長浜ローターアクトクラブ報告

第923回例会「滋養ゾーン合同例会」を下記の内容にて開催致します。
今回は、滋養ゾーン内のローターアクターを中心に、他ゾーンローターアクターも交えて、一同がひとつの目標を達成するのに一丸となり親睦を深め、また感動や辛さを共有するための例会にします。

日 時 2011年10月30日(日)
登録開始 10:30
開会点鐘 11:00
閉会点鐘 17:00
会 場 野洲川体育館
登 録 料 2,000円
登録締切 2011年10月28日(金)

間接クラブプログラム

- 10月18日(火) / 長浜北RC
「福井東RCとの合同例会」
- 10月20日(木) / 彦根RC
「職場訪問例会」
- 10月21日(金) / 長浜東RC
「東日本大震災の救護活動に従事して」

2011~2012年度 理事・役員

会 長(理事) 畑澤 昭男
幹 事(理事) 森居健太郎

会 計(理事) 本城 善男
前会長/S.A.A.(理事) 笹原 俊昭
会長エレクト(理事) 藤田 義嗣
副 会 長(理事) 松居 良蔵
(クラブ管理運営兼任)
クラブ広報(理事) 永井 茂雄

クラブ会員増強(理事) 立見 光夫
専任プロジェクト(理事) 国友 隆房
(クラブ奉仕兼任)
ロータリー財団(理事) 竹下 敏隆
職業奉仕(理事) 三ッ橋武男
社会奉仕(理事) 飯内 猛之

国際奉仕(理事) 大橋紳一郎
新世代奉仕(理事) 関谷 松男
副 幹 事 岸本 一郎
副 S . A . A . 柴田 正明
会 計 監 査 下村 裕彦

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

2011～2012年度 国際ロータリー 第2650地区 第1組

I M 報 告



横峯吉文氏の講演を聴いて

北川 満 志 君

横峯吉文氏が、経営する保育園で実践されている「ヨコミネ式教育法」についてご講演されました。この講演の要点を纏めると次のようになります。小学校入学までに子どもたちに身につけさせるべきこととして

1 心育てる。「心」は言葉で教えても分からない。自分でいろんな経験を積んでいくことで育つ。「思いやり」も悲しい事、つらい事をいっばい経験して身につけていく。
読み聞かせは2歳までだ。拾い読みができるようになったら、今度は子どもが親に本を読み聞かせする。お母さんが喜ぶ事は、子どもにとって、とても嬉しい。

2 責任・目的
子育てには次の3つが必要である
1 考え方・常に先のことを考えて教育する。ちやほやして甘やかせて育てると、キレたり、思春期になると心が親から離れていく。ちやほやしなくても母の愛情を感じない子はいない。
責任・その子の将来に責任の持てる仕事をしている。
目的・男の子に経済的に自立させる事。男の子は試練を乗り越える経験をしないと強くはならない。痛い思いをしないと賢くならない。

3 体力の力
子どもが10歳までに付けて置くべきことがある。
体の力・6歳までに運動神経をつける。子どもは難しい事は嫌がる。簡単すぎは飽きる。上手になれば一段階ずつ上げていく。

4 学ぶ力
学ぶ力が頭を作る。将来高度な学習が苦にならないように、「読み・書き・計算」をさせる。
2 心の力
しつけが大事で親の言う事を必ず聞くようにさせる。特に男の子は10才までにびしっとやっておかないといけない。子どもに気を使うのではなく、子どもに気を使わせること。しかし、子育ての現状はどうでしょう。少子化になり、親が甘やかす、幼稚園・保育園がチャホヤし、社会が過保護・・・よってたかかってわがままな子を作っています。わがままな子の将来に何かあるでしょう・・・。どのような子育てをすればよいのか考えさせられる講演でした。



人と人の繋がりを大切に

谷本 栄 蔵 君

本年度のIMが9月10日(土)大津プリンスで開催され、長浜RCからは会長、幹事以下26人が参加しました。午後1時に開会式典が始まり、ホストの守山RC勝見IM実行委員長は歓迎の言葉として、「守山に山が無いのになぜ守山と言うのか」と地名の由来を問うかけ、古今和歌集にある紀貫之の詩「もちいたくもる山の 下葉のこらず 色づきにけり」と紹介されたのが印象的でした。続いて京都南RC今西ガバナーは挨拶の中で、IM開催の理由を「IMは、近隣クラブが集まり5大奉仕部門をカバーしつつロータリーの特徴やプログラム等を検討する。そして、クラブ会員全員参加のこの会合の目的は、会員相互の親睦と知識を広めること。さらに、会員にロータリー情報を伝え奉仕の理想を勉強するため。」と話され、今回のIMテーマ「よき伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう」や次世代への提言「見つけなおそう人間形成の原点」から、「今話題となっている横峯吉文氏の特別講演を聞き、新世代の教育で新たな問題提起をする。今ほどロータリーのあり方が求められている時はありません。」と語りかけられました。川端IMゼネラルリーダーからは、「本日は東日本大震災から6ヶ月、米国の同時多発テロ9.11事件から10年目、さらに今回、台風12号の被害等があり、胸が痛む思いの中で開催である。」と挨拶がありました。来賓の嘉田知事、宮本守山市長の挨拶の後、本日は京都・滋賀の24クラブ、登録者959人中出席者561人と報告があつて開会式典が終了しました。

午後4時から閉会式典があり、川端氏の講評、次期ホストの大津西RC四宮会長の挨拶、地区大会ホストの京都南RC田中大会実行委員長のPR、守山RC三品会長のお礼の挨拶で閉会式典が締めくくられました。続いて午後5時から懇親会があり、長浜RCからは会長、幹事以下10人が参加し、琴と尺八の生演奏を堪能してきました。来年も是非IMに参加したいと思います。

◎100%アテンダンス

吉村 喜孝君 25年、国友 隆房君 14年

◆出席報告

月日・回	内容	会員 総数	免除 会員	事前 出席	事後 出席	ホーム クラブ	出席率
9/12・2893		63	9	5	1	46	92.86%
9/26・2894		63	9	3	2	47	92.86%
10/3・2895		63	10	1		47	87.27%

例会プログラム予定

● 10月24日

次 「日本は大好き」

回 講師：2011学年度米山奨学生 タマン・スジタ さん
担当：米山奨学委員会

● 10月31日

次々回 「福島から移り住みました。」

～私の震災体験を長浜でも活かさせて欲しい～
講師：高野 正 巳 氏
担当：梅 本 敏 彦 君

・・・童心にかえろう・・・ 肩書きをおとそう・・・ 年齢を忘れよう・・・